



次回の勉強会は

4月12日(水)9:30~11:30

(オーテピア 4階集会室 申込み・参加費は不要)

3月 ストーリーテリング勉強会 の記録

2023年3月8日(水) 9:30~11:30
主催:オーテピア高知図書館 参加者:8人
場所:オーテピア 4階集会室

今回は、初参加の方が3名来ていただきました。おはなしに出てくる歌や言葉選び、ユーモア等が、子どもたちにどう伝わるかについて活発な意見交換が行われ、新たな気づきがあった勉強会でした。

今月のおはなし

1 ねずみの小判干し 15分
『おはなしのろうそく 26』
(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館)より
【語り手から】
春先になると語りたくなるおはなしです。ねずみが笹藪から出たり入ったりするシーンが何度も出てきて、その度の異なる表現を覚えるのにいつも苦労します。ユーモアたっぷりの表現を楽しんでもらえたらうれしいです。

2 かちかち山 12分
『日本昔話百選』
(稲田 浩二/編著, 稲田 和子/編著 三省堂)より
【語り手から】
おはなし後の話し合いは、しっかりと意見が出され、とても勉強になりました。いい議論でした。

3 おししのくびはなぜあかい 7分
『おそばのくきはなぜあかい』
(石井 桃子/文, 初山 滋/え 岩波書店)より
【語り手から】
1年生の冬の頃に、よくこのおはなしをします。楽しんで聞いてくれます。

4 皇帝の新しい着物 19分
『子どもに語るアンデルセンのお話』
(アンデルセン/[著], 松岡 享子/編 こぐま社)より
【語り手から】
久しぶりの参加で少し緊張しましたが、いろいろな意見や気づきをいただいて有り難かったです。

☆おはなしの所要時間は、語り手の方にお聞きしたものです。